

平成17年度 決算報告書

国立大学法人総合研究大学院大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,952	1,952	0	
施設整備費補助金				
船舶建造費補助金				
施設整備資金貸付金償還時補助金				
補助金等収入				
国立大学財務・経営センター施設費交付金				
自己収入	280	280	0	
授業料、入学料及び検定料収入	273	271	△ 2	(注1)
附属病院収入				
財産処分収入				
雑収入	7	9	2	(注2)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	19	52	33	(注3)
長期借入金				
貸付回収金				
承継剰余金				
旧法人承継積立金				
目的積立金取崩	0	13	13	(注4)
計	2,251	2,297	46	
支出				
業務費	1,593	1,463	△ 130	(注5)
教育研究経費	1,593	1,463	△ 130	
診療経費				
一般管理費	639	587	△ 52	(注6)
施設整備費				
船舶建造費				
補助金等				
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	19	52	33	(注3)
貸付金				
長期借入金償還金				
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金				
計	2,251	2,102	△ 149	
収入-支出	0	195	195	

○予算と決算の差異について

(注1) 授業料、入学料及び検定料収入については、休学者の増加のため、予算額に比して決算金額が2百万円少額となっています。

(注2) 雑収入については、主として学校財産貸付料収入等の増加により、予算金額に比して決算金額が2百万円多額となっています。

(注3) 予算段階では予定していなかった国(の各組織、特殊法人及び民間)からの受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して33百万円決算金額が多額となっています。

(注4) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった目的積立金の執行があったため、予算金額に比して決算金額が13百万円多額となっています。

(注5) 業務費については、教育研究経費において事業の見直し等を行った結果、予算金額に比して決算金額が130百万円少額となっています。

(注6) 経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が52百万円少額となっています。